

岩木川ダム 統管だより

059号
2022年(令和4年)
3月25日



4月～6月

- 4月**
- 8日 浅瀬石川発電所工事見学会(主催:東北電力(株))
 - 15日 防災エキスパート会議
 - 16日 浅瀬石川ダム・津軽ダム春の『安全利用点検』
 - 23日 水入祭 (主催:浅瀬石川土地改良区)
 - 28日 水陸両用バステスト走行乗車会
 - 29日 ニシメヤ・ダムレイクツアー
水陸両用バス『津軽白神号』今シーズンの運行開始
(企画・実施:(一財)ブナの里白神公社 津軽白神ツアー)
 - 29日～ 津軽ダム『春のライトアップ』(～5/5まで)

浅瀬石川ダム・津軽ダム春の『安全利用点検』

河川がレクリエーション活動の場として多くの方々にご利用されていることから、皆様が安全安心に水辺を利用できるよう春の大型連休前に一斉点検を行いました。

- 5月**
- 8日 『レッドライトアッププロジェクト2021』 in 津軽ダム
 - 12日 看護の日『ブルーライトアップ』 in 津軽ダム
 - 13日 浅瀬石川ダム・津軽ダム 『洪水対応演習』
 - 14日 ニシメヤ・ダムレイクツアー-Special 開始

**水陸両用バス
テスト走行乗車会**

今シーズンの運行前に水陸両用バスのテスト走行及び乗車会が行われました。

**看護の日
『ブルーライトアップ』
in 津軽ダム**

新型コロナウイルス感染症対応に従事されている医療関係者等の皆様に感謝と敬意を込めて、ダム堤体を「青色」で照らしました。

津軽ダム『春のライトアップ』

初の試みとして桜・鯉のぼりのミニプロジェクションマッピングを実施しました。

17日 前線や低気圧に伴う降雨により津軽ダム「既往最大流入量」を記録

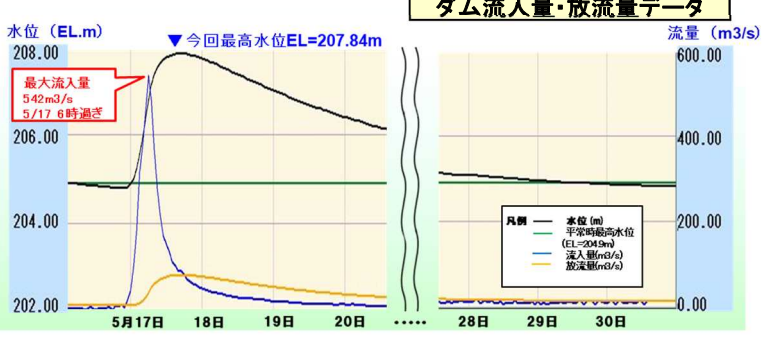
**前線や低気圧に伴う降雨により
津軽ダム「既往最大流入量」を記録**

令和3年5月16日(日)23時00分、岩木川ダム統管理事務所では前線や低気圧に伴う降雨により「注意体制」を設置、2時間後の17日(月)1時00分に「警戒体制」へと移行しました。

この降雨により津軽ダム流域平均雨量累計は121mmを記録するとともに、17日6時過ぎにはダムへの流入量が542m³/s(既往最大流入量)を記録しました。

今回津軽ダムに貯め込んだ水の量は、つがる克雪ドーム(五所川原ドーム)約35杯分となり、ダムの洪水調節により上岩木橋水位観測所(弘前市下湯口字青柳)の水位を約1.86m低減出来たと推測しています。

またその後津軽ダムは、この一日で貯まった洪水を12日間かけてゆっくり少しずつ安全に放流し、ダムの機能を大いに発揮しました。



6月

- 4日 浅瀬石川ダム・津軽ダム 『洪水対応演習』
(5月14日より変更)
- 7日 梅野局長(当時) 浅瀬石川ダム曝気装置視察
- 29日 浅瀬石川ダム 夏休み前の『安全利用点検』
- 30日 津軽ダム 夏休み前の『安全利用点検』

浅瀬石川ダム・津軽ダム 『洪水対応演習』

大雨に伴う警戒体制の発令、事前放流に伴う情報提供の訓練等を行いました。



7月~9月

7月

- 1日 榎田所長FMアップルウェーブ「津軽いじん館」出演 (6月23日収録)
- 7日 第8回 岩木川等大規模災害に備えた減災対策協議会 (WEB会議)
第3回 岩木川流域治水協議会 (WEB会議)
- 8日 浅瀬石川ダム 大規模洪水を想定した『ダム吹鳴試験』 『避難行動訓練』
- 9日 津軽ダム 大規模洪水を想定した『ダム吹鳴試験』 『避難行動訓練』
- 20日 岩木川水系渇水対策支部(注意体制)を設置
- 24日 白神山地ビジターセンター 夏のふれあいデー(～25日)
(主催:白神山地ビジターセンター)
- 27日 優良工事・優良業務 事務所長表彰式
- 27日 事故防止対策委員会総会

榎田所長FMアップルウェーブ 「津軽いじん館」出演



津軽の人物にスポットを当てたインタビュー形式のトーク番組「津軽いじん館」(FMアップルウェーブ)に、榎田所長が出演しました。

浅瀬石川ダム・津軽ダム 大規模洪水を想定した『ダム吹鳴試験』 『避難行動訓練』

『ダム吹鳴試験』では、緊急放流の際に鳴らす内容を実際に放送し、警報設備(スピーカー及びサイレン)からの音の届き方を確認しました。また今回、落合警報所(黒石市)および居森平警報所(中津軽郡西目屋村)において、沿川住民の防災意識向上と避難行動の確認のため『避難行動訓練』を併せて実施しました。



8月

- 13日 津軽ダム「夏のライトアップ2021」(～20日)
- 16日 インターンシップ受入(～20日)
- 20日 岩木川水系渇水対策支部体制を解除
- 21日 YOGA教室 津軽白神湖パーク(主催:西目屋村教育委員会)
- 28日 YOGA教室 津軽白神湖パーク(主催:西目屋村教育委員会)

津軽ダム 夏のライトアップ2021

初の試みとして、ダム堤体に花火を投影しました。また、カラーパターンも一新し、訪れた方の目を楽しませました。



YOGA教室

西目屋村住民と村内勤務者を対象として行われたヨガ教室。28日は12名の参加者が、早朝の清々しい空気の中で、約一時間心と体に向かうYOGAを楽しみました。

9月

- 1日 青森県の新型コロナウイルス感染症緊急対策パッケージに連携してダムカード配布休止・見学会休止・資料館等の休館(～30日)
- 1日 総合防災訓練
- 1日 弘前市樋の口浄水場 見学及び取材
- 8日 ダム管理をわかりやすく伝えるための勉強会(NHK+民放3社とのWeb会議)

総合防災訓練



青森県内陸部を震源とする地震の発生を想定し、災害発生時における被災状況の迅速かつ的確な伝達および情報共有などの災害対応訓練を実施しました。

- 9日 安全パトロール (浅瀬石川ダム維持工事・津軽ダム維持工事・岩木川ダム統管(津軽ダム)庁舎増築2期工事)
- 22日 西北地区 地域づくり懇談会



弘前市樋の口浄水場 見学及び取材

弘前市の樋の口浄水場の関係者から「津軽ダム完成後、浄水場へ取水する夏場の水温や年間を通しての濁りが低くなってきているため薬品量が減った」と伺ったため、改めて樋の口浄水場を見学させていただきました。ダム完成後の取水口水温と濁度の変化やその効果について取材しました。

ダム管理をわかりやすく伝えるための勉強会

ダムの映像配信に先立ち、テレビ報道関係者とWeb会議を実施。ダムの用語と運用の説明などを行い、わかりやすいダム映像についての意見交換を行いました。



10月~12月

10月

- 5日 第4回 岩木川流域治水協議会 (WEB会議)
- 6日 青森県立弘前工業高校 リクルート講話 榎田所長
- 11日 津軽ダム流木等無償配布 (~22日)
- 15日 中南地区 地域づくり懇談会
- 16日 白神山地ビジターセンター 秋のふれあいデー (~17日)
(主催: 白神山地ビジターセンター)
- 22日 津軽ダム『秋のライトアップ』(~31日)
- 23日 津軽ダム『バーチャルツアー 白神秋の味覚』参加
- 26日 岩木川ダム統管管理事務所管内 合同安全パトロール
- 31日 水陸両用バス『津軽白神号』今シーズンの営業を終了

津軽ダム『バーチャルツアー-白神秋の味覚』



白神山地活性化実行委員会による海外向けバーチャルオンラインツアーに参加しました。中継では、ダムの概要や事前収録したダム内部の映像など津軽ダムの魅力を英語で紹介しました。

白神山地ビジターセンター 秋のふれあいデー



事前募集によるイベントを中心に、ビジターセンター建物内と屋外テント等で様々な企画が催され、主にお子様連れのご家族で賑わっていました。

津軽ダム

『秋のライトアップ』



5分毎に様々な色合いにカラーチェンジをするライトアップとともに、津軽圏域の画家によって描かれた「津軽ダムが出来る前の西目屋村の風景」を「白神の郷 砂子瀬・川原平の四季」と題して投影しました。

岩木川ダム統管管理事務所
合同安全パトロール

工事・業務受注者13社及び弘前労働基準監督署と合同安全パトロールを実施。パトロール後は検討会を実施し、改善が必要な点や好事例などの情報を共有しました。



11月

- 5日 令和3年度第1回東北地方ダム管理フォローアップ委員会
(主催: 東北地方整備局河川部) (西目屋村中央公民館 大会議室)

12月

- 10日 岩木川ダム統管管理事務所増築庁舎&渡り廊下概成
- 12日 白神山地ビジターセンター クリスマスフェスタ
- 16日 第11回岩木川魚がすみやすい川づくり検討委員会
(主催: 青森河川国道事務所) (弘前市上水道管理センター)
- 22日 浅瀬石川ダム・津軽ダム『クリスマスライトアップ』(~26日)



浅瀬石川ダム・津軽ダム『クリスマスライトアップ』

岩木川ダム統管管理事務所開設以来初めての「クリスマスライトアップ」を実施。両ダムではダム壁面にイメージキャラクターのあっちゃん(浅瀬石川ダム)と、ベッカー君(津軽ダム)がサンタになって登場しました。

1月～2月

1月

- 9日 **白神ピークス フード&クラフトフェスティバル**
(～10日) (主催：道の駅津軽白神活性化協議会)
- 19日 **第3回 ダム水源地域活性化会議 (WEB)**
(主催：国土交通省 水管理・国土保全局)
- 21日 **青森県感染拡大防止対策の更なる強化を受けダムカード
配布休止・見学会休止・資料館等の休館(～3月21日予定)**

2月

- 1日 **浅瀬石川ダム・津軽ダム 冬のライトアップ (～7日)**
青森県感染拡大防止対策の更なる強化を受け中止
- 1日 **乳穂ヶ滝ライトアップ (～26日)** (主催：目屋観光協会)
- 5日 **津軽ダム スノーアート製作**
青森県感染拡大防止対策の更なる強化を受け中止
- 12日 **津軽ダム『バーチャルツアー 銀世界の白神』**
(主催：白神山地活性化実行委員会)
青森県感染拡大防止対策の更なる強化を受け中止
- 18日 **令和3年度第2回東北地方ダム管理フォローアップ委員会**
(主催：東北地方整備局河川部) (東北地方整備局災害対策室)
- 20日 **乳穂ヶ滝氷祭 中止** (主催：目屋観光協会)

白神ピークス フード&クラフトフェスティバル

「道の駅津軽白神ビーチにしめや」と「白神山地ビジターセンター」を会場に白神山地が育んだ食と文化のイベントが開催されました。



乳穂ヶ滝ライトアップ

高さ3.3mの乳穂ヶ滝(中津軽郡西目屋村)は、4年ぶりに完全結氷。地区会長がこんなにもいい形見たことないと発言されるほどスタイルのよい氷柱に成長し、日中のほかライトアップ見学に訪れる多くの見物客で賑わいました。



※例年2月の第3日曜日に開催される伝統行事『乳穂ヶ滝氷祭』は昨年に続き中止となりました。

2022年度 岩木川ダム統合管理事務所 主な行事予定

- ◆ 4月下旬～5月上旬…… 浅瀬石川ダム・津軽ダム『春のライトアップ』
- ◆ 7月下旬 …………… 『森と湖に親しむ旬間』イベント
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)
- ◆ 7月下旬～8月中旬…… 浅瀬石川ダム・津軽ダム『夏のライトアップ』
- ◆ 10月中旬～11月上旬…… 浅瀬石川ダム・津軽ダム『秋のライトアップ』
- ◆ 2月上旬～2月中旬…… 浅瀬石川ダム・津軽ダム『冬のライトアップ』

※ライトアップは、季節の行事や地域イベントに合わせて実施予定です。日程については、随時ホームページ・公式Twitterでお知らせいたします。

編集後記

冬の間姿を見せなかった鳥たちが、最近入れ替わり津軽ダムを訪れるようになりました。まだまだ雪が多いですが、この広報誌が皆様の手元に届く頃には一層雪どけが進んでいると思います。待ちに待った春の到来です。(森下)

先日、写真を撮影するため事務所の外に出ると「お～い、お～い！ヤッホー」と呼ぶ声。なんだろうかと振り返ると、見覚えのある顔が並んでいました😊イベントなどが少なくなり、毎度様の顔も見ることができていなかったの、とてもうれしい気持ちになりました。来年度は、もっと多くの方にお目にかかることを期待しています☆(対馬)

～ホームページに職員手描きイラストの『つがるの昔っこ(昔話)』が公開になりました。見てね！～

編集・発行



国土交通省 東北地方整備局
岩木川ダム統合管理事務所
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422
青森県中津軽郡西目屋村大字居森平
字寒沢138-2
TEL 0172-85-3035
FAX 0172-85-3061



(ホームページ) (Twitter)

岩木川ダム統合管理事務所
ホームページアドレス
<http://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>
公式Twitter @mlit_iwakito